

開く-おもてなしする-

市民ボランティアとの協働

Cooperation with Citizen Volunteers

国内外から訪れる年次総会参加者の方々をおもてなしの心で歓迎し、横浜での滞在支援を行うため、市民ボランティアの方々に、会場およびその周辺地区において、誘導案内、語学補助、会議運営補助等の業務にご協力いただきました。

*期間

平成29年5月2日(火)～5月7日(日)

*主催

横浜市

*主な参加者

市民ボランティア

*内容

1 概要と主な活動

(1) 参加人数(実人員)：144人

【内訳】

新規募集：39人(申込者137人から抽選)

2002ワールドカップ横浜ボランティアの会：39人

神奈川SGGクラブ(神奈川善意通訳者の会)：40人

横浜市立大学：26人

(2) 延べ活動人数：313人

(3) 活動内容

ア 横浜インフォメーションデスク(2か所)

・パシフィコ横浜会議センター2階

・パシフィコ横浜展示ホール1階

イ 展示会場での通訳

ウ パシフィコ横浜までの誘導案内(4か所)

・JR桜木町駅動く歩道の下

・横浜ランドマークタワー入口付近

・グランモール公園モニュメント下

・みなとみらい駅 B3F

エ 各種イベントでの通訳、誘導案内

オ 会議室での同時通訳レシーバーの配布、回収



インフォメーションデスクでの案内業務



展示会場での通訳



会議運営補助

横浜市の取組 - YOKOHAMA's efforts -

2 オリエンテーション

5月の本番に向けて、1月と4月にオリエンテーションを実施しました。また、会期直前の5月2日(火)にキックオフイベントとして、会場見学会を行いました。

(1) 第1回オリエンテーション

実施日：平成29年1月27日(金) 18:30~20:30
平成29年1月28日(土) 13:30~15:30

参加人数：27日59人、28日85人

会場：一般社団法人 横浜みなとみらい21
プレゼンテーションルーム

内容：

ア アジア開発銀行(ADB)の概要及びその役割

松尾 隆 ADB 駐日代表

イ スポンサー企業(富士ソフト株式会社)からの情報提供(パルロ、moreNOTE紹介)

(2) 第2回オリエンテーション

実施日時：平成29年4月14日(金) 18:30~21:00
平成29年4月15日(土) 13:30~15:00

参加人数：14日116人、15日23人

会場：日産自動車株式会社グローバル本社6階

内容：

ア ボランティアユニフォーム贈呈式(※14日のみ)

安田克明 日産自動車株式会社渉外部長

イ アジアの持続的成長のための日本の貢献について

14日：中尾泰久 財務省大臣官房副財務官

15日：津田広和 財務省大臣官房秘書課
財務官室課長補佐

ウ ボランティアユニフォーム

スカーフ巻き方講座(株式会社丸加)

(3) キックオフイベント(会場見学会)

実施日時：平成29年5月2日(火) 11:00~12:00

参加人数：21人(任意参加)

見学場所：パシフィコ横浜会議センター

(1階・2階受付、3~5階)、展示ホール

3 ボランティアのユニフォームと感謝状の贈呈

市民ボランティアのユニフォームとしてのスカーフは、日産自動車株式会社からご提供いただきました。また、活動終了後、ウムADB官房長及び麻生財務大臣、林市長からの感謝状をお渡ししました。



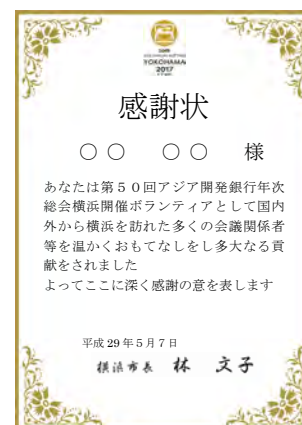
スカーフ贈呈式



スカーフ巻き方講座



ADB・財務省からの感謝状



横浜市からの感謝状

開く-おもてなしする-

横浜市職員の応援参加

Participation of staffs from City of Yokohama

国際機関やADB幹部のリエゾン(連絡・調整担当者)や秘書、ADBを補助するスタッフが多数必要となり、財務省や横浜市等の職員が対応しました。

大型国際会議の現場を経験できる貴重な機会であり、市職員のグローバル人材育成に繋がりました。

* 期間

平成29年4月30日(日)～5月7日(日)

* 内容

- 1 ADB 幹部、他の国際機関向けリエゾン又は秘書
13人
- 2 ADB 補助スタッフ
19人
- 3 従事期間
平成29年4月30日(日)～5月7日(日)のうち、
国際機関等の指定する期間
- 4 従事場所
パシフィコ横浜、羽田空港等
- 5 横浜市職員の応募者数
66人



職員応援の様子(次回開催国ブース受付) ©ADB

開く-おもてなしする-

会議参加者の歓迎

Souvenirs for Participants

参加者全員に資料等を配布するにあたり、参加の記念となり、かつ世界に横浜らしさ・日本らしさを発信できるようなオリジナルのコンgresバッグやPRキットを市内企業等と協力し、作成しました。

* 内容

1 コンgresバッグ

生地には第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会のロゴマークのモチーフである「濱海波紋2017」をデザインし、形状や多機能ポケットの実装など使いやすさにこだわった横浜市内事業者作成の質の高いオリジナルバッグです。

2 横浜市長からのウェルカムメッセージカード

参加者の皆様に向けた歓迎のメッセージを英語で記したカードです。

3 PRキット

ADB年次総会の必須アイテムである参加者全員分のメモノートとペンのセットを中心に、横浜ならではの記念品をコンgresバッグに入れて配布しました。

・メモノートとペンのセット

表紙と紙面にロゴマークをデザインした、メモノートと3色ボールペンを専用のケースに入れたセット。

・「50 THINGS TO DO IN YOKOHAMA」

会場周辺となるみなとみらいエリアを中心とした横浜駅から中華街までの地図に、50の観光名所が英語で記載されています。

・横浜発祥となる石鹸「磯右エ門SAVON」

・扇子

・USBメモリ

・クリアファイル

・マスコットチェーン



コンgresバッグとPRキット

開く-おもてなしする-

アジア開発銀行総裁と横浜市長の面会

Bilateral Meeting with ADB President

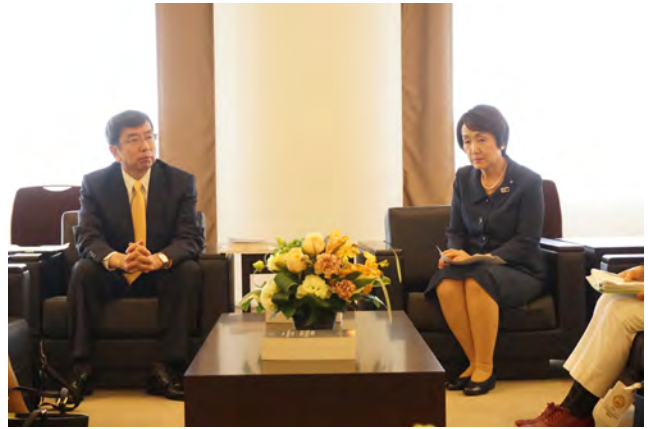
中尾ADB総裁と林市長が面会し、「年次総会横浜開催に向けた期待と意気込み」、「横浜市が考える都市課題解決に向けたアジアを中心とする都市間連携の強化」などについて会談し、更なる連携強化について改めて確認しました。

*面会日

平成29年5月3日(水・祝)

*記念品

林市長から中尾ADB総裁に、横浜市からの記念品として大倉陶園の「五歳時記小皿揃」を手渡しました。



会談の様子



記念品の贈呈©ADB

開く - おもてなしする -

記念品とグリーティングカード

Commemorative Gifts with Welcome Message Card

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会に参加した各国・地域財務大臣、中央銀行総裁等に対して、横浜市からおもてなしの記念品として日本の四季折々の祭事が描かれた「五歳時記小皿揃」(大倉陶園製)を横浜市長からのグリーティングカードを添えて贈呈しました。

*グリーティングカードの内容

ようこそ横浜へお越しくございました。

370万市民の歓迎の気持ちを込めて、日本の四季折々の祭事を描いた小皿をお贈りします。

この小皿は、横浜市内にある日本有数、皇室御用達の陶磁器会社により製造されたものです。記念すべき50回目のADB年次総会がこの横浜で開催されたことをいつまでも記憶にとどめていただけると幸いです。

皆様の横浜滞在が、素晴らしいものとなりますよう心からお祈りいたします。



ADB年次総会横浜開催記念品



グリーティングカード

開く-おもてなしする-

世界自然保護基金 (WWF) 総裁との面会

Visit by the President of WWF (World Wide Fund for Nature)

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会に参加するため来日中の、ヨランダ・カカバツェ世界自然保護基金(WWF)総裁と林市長が面会し、協力関係の継続・強化及び、持続可能な都市づくりに向けた取組のさらなる推進について確認しました。

*面会日

平成29年5月5日(金・祝)

*主な参加者

ヨランダ・カカバツェ 世界自然保護基金(WWF)総裁
 筒井隆司 世界自然保護基金(WWF)ジャパン事務局長
 東梅貞義 世界自然保護基金(WWF)ジャパン自然保護室長
 林 文子 横浜市長

*内容

平成27年3月に締結した「横浜らしいエコライフスタイルの実践と豊かな生物多様性の実現に向けた連携協定」のもとでWWFと共にしている、国際的な地球温暖化防止キャンペーン「アースアワー」や、横浜市が行っている小学校や図書館での「環境教育出前講座」、野毛山動物園等でのパネル展の開催などの環境教育や普及啓発に向けた取組を紹介し、今後の協力関係の強化などを話し合いました。



面会の様子

開く-おもてなしする-

アジア開発銀行理事団による横浜視察

Visit by ADB Board of Governors

アジア開発銀行(ADB)の理事団が、第50回ADB年次総会の会場となる横浜市の視察に来浜されました。

「環境未来都市」や「横浜スマートシティプロジェクト」への関心が強く、関係企業やインフラ施設などを視察すると共に、市長や副市長とアジアの都市間協力について懇談しました。

* 期間

平成27年9月15日(火)～18日(金)

* 参加人数

ADB理事等(12人)

ADB関係者(5人) ほか

* 内容

1 行程

9月15日 横浜市長面会・懇談

16日 日本銀行、財務省訪問

17日 市内企業(電源開発株式会社(J-POWER))

視察

年次総会主会場(パシフィコ横浜)

及び関係会議、レセプション候補地視察

18日 Y-PORT事業、スマートシティ関係の説明

市内企業(日産自動車株式会社)視察

ごみ焼却施設視察

2 懇談の概要

横浜市の発展の経緯とスピード、クリーンな横浜港と隣接地域、横浜市の女性の登用などについて次々と質問がされました。

また、横浜で開催する年次総会で何を行い、何を学び、何を自国やアジア諸国に還元するかをこの視察で検討すると熱心に話されていました。



市長面会の様子



記念品の贈呈

開く-おもてなしする- 送迎サービス

Transportation Service

「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催に伴う送迎・輸送実施計画」に基づき、Y-CATからホテルまで、ホテルから会場までなどの区間において、参加者の円滑かつ安全な送迎・輸送を実施しました。

*期間

平成29年5月2日(火)～8日(月)

*内容

- 1 Y-CATからホテルまでのサポート
Y-CATに到着された参加者について、シャトルタクシーを用いてそれぞれのホテルにお送りしました。
- 2 ホテルから会場までのサポート
みなとみらい線沿線のホテルに宿泊されている参加者に対して、滞在される日数に応じた「みなとみらい線一日乗車券」を配布しました。
※「みなとみらい線一日乗車券」は、総会期間中みなとみらい線を利用して市内視察に出かける参加者に向けても会場で配布しました。
- 3 ホテルから会場までの送迎
一部ホテルについて、シャトルバスを運行しました。
- 4 会場からY-CATまでのサポート
Y-CATからバスあるいは横浜駅から鉄道にて空港に向かわれる参加者に対し、会場からY-CATまでのシャトルバスを運行しました。



シャトルタクシー



オリジナルデザインの「みなとみらい線一日乗車券」



シャトルバス

開く-おもてなしする-

市内・県内観光プログラム

Sightseeing Tour Program

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会の参加者及び、その家族、同行者の皆さまに、横浜市及び神奈川県ならではの観光ツアーを用意しました。

どちらのツアーも人気が高く、予想をはるかに上回る方が参加されました。

* 主な参加者

ADB年次総会参加者及びその家族、同行者

* 内容

1 横浜1 Day ツアー

実施日時：5月5日(金・祝) 9:00~15:00

募集人員：35名

参加者：97名

行程：パシフィコ横浜--曹洞宗大本山總持寺(座禅体験・参拝・精進料理体験)--横溝屋敷--パシフィコ横浜

2 箱根1 Day ツアー

実施日時：5月7日(日) 9:00~18:30

募集人員：35名

参加者：65名

行程：パシフィコ横浜--芦ノ湖畔・箱根神社--箱根彫刻の森美術館見学と昼食(ビュッフェ)--本間寄木美術館(寄木のコースター作り体験)--パシフィコ横浜



總持寺にて精進料理を体験



總持寺



寄木細工の制作体験